

# ホームプロジェクト おすすめ方ガイド

## わたしの ホームプロジェクト

ここに、ホームプロジェクトの活動写真の中から  
一番気に入ったものをはりましょう。

年	組	号	氏名	
---	---	---	----	--

★切り取り線にそって切り取り、ファイルの表紙にはりつけて提出してください。

# このガイドの使い方

## 📁 ポートフォリオ (紙ばさみ) をつくろう

### ◆ポートフォリオってなに？

もともとは、「書類綴じこみケース」を意味する言葉です。しかし、学校で使われる場合、学習の過程で自分たちが書いた文章や絵、創作物、集めた資料などのあらゆるものを集積し保管するための入れもののこととなります。

- \* 資料や作成したもの、途中の気づき、アイデアメモなど、すべてのものを集めておきましょう。
- \* 作業の途中で、周りの人(友達やクラスメイト、家族、先生)にアドバイスをもらったこともメモしておきましょう。
- \* 資料にはすべて日付を記入しておきましょう。
- \* 作業(学習)がすべて終わったら、集めたものを整理し、ファイリングしましょう。  
この作業の中で、考えが整理され、学習してきたことをふり返ることができます。

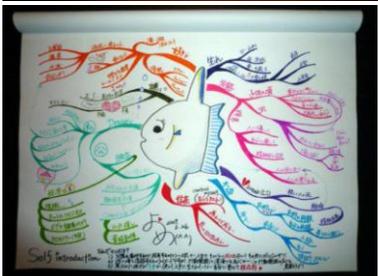
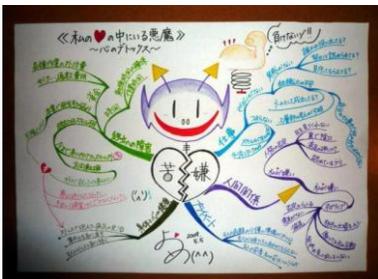
## 📁 このガイドの使い方・ホームプロジェクトファイルのつくり方

- ① クリアファイルを1冊用意し、表紙に「私のホームプロジェクト」シートをはりつけます。
- ② それぞれのページに沿って、SEE→PLAN→DO→SEE活動をすすめます。
- ③ 記入した用紙は、クリアファイルに入れます。この時、集めた資料やメモも一緒に入れます。
- ④ 作品製作などの活動時は、必ず写真を取り、作り方も一緒にファイルに入れます。
- ⑤ 活動がすんだら、クリアファイルの中身をもう一度整理します。(これをポートフォリオといいます)

★中身をもう一度整理することで、活動の流れをふり返ることができますね。

★自分の努力がたくさんつまった、分厚いファイルを提出できるように頑張りましょう。

## 📁 マインドマップって何？



### ◆マインドマップとは、最近注目されている新しい発想・記憶の方法です。

★白い紙と、何色かのカラーペンを用意します。

- ① 中心となるキーワードやイメージを紙の中心に描きます。
- ② そこから放射線状に、連想するイメージやつながるキーワードを書きます。
- ③ 最初の放射線からつながるものは同一色で描き、強調したいところは目立たせます。
- ④ 描いたイメージ(イラストや文字)から、さらに発想されるものを描きます。

### ◆マインドマップを行う上でのきまり(でも、あまり堅苦しく考えずに…)

- |                |              |
|----------------|--------------|
| 1. 無地の紙を使う     | 7. ブランチは曲線で  |
| 2. 用紙は横長で使う    | 8. 強調する      |
| 3. 用紙の中心から描く   | 9. 関連づける     |
| 4. テーマはイメージで描く | 10. 独自のスタイルで |
| 5. 1ブランチ=1ワード  | 11. 創造的に     |
| 6. ワードは単語で書く   | 12. 楽しむ!     |

# ホームプロジェクトとは？

## 📁 ホームプロジェクトって、何の役に立つの？

家庭生活を健康で文化的に営むことができる能力を身につける  
生活課題を自分で見つけ、解決し、生活を創造することのできる能力を身につけることが大切  
(※赤字の部分は、先生用解答です。生徒に配布するときには、赤字の部分を消して印刷してください)

## 📁 ホームプロジェクトって、どんな活動なの？

自分の家庭や地域の生活を見つめて問題点を見つけ、その問題を解決するために自分自身の力で  
創意工夫しながら実践する活動  
(※赤字の部分は、先生用解答です。生徒に配布するときには、赤字の部分を消して印刷してください)

## 📁 ホームプロジェクトをすると、どんないいことがあるの？

★実践の中で、家庭科で学んだ内容を生かしてみること、**「知っている」が「できる」となる。**  
知識が、本当の意味で身につくことになる。  
(※赤字の部分は、先生用解答です。生徒に配布するときには、赤字の部分を消して印刷してください)

## 📁 ホームプロジェクトって、どう進めればいいのか？

See

・ 問題を発見し、テーマを決定します

Plan

・ 問題を解決できるような計画を立てます

do

・ 計画にそって実行し、評価(自己/他者)します

See

・ 改善案を練り、計画→実行→評価を繰り返します

## 📁 ホームプロジェクトで重視することってなに？

### 結果よりもプロセスが大切！

問題を解決するプロセスを重視することで、  
社会に目を向ける態度が育ちます。  
(※赤字の部分は、先生用解答です。生徒に  
配布するときには、赤字の部分を消して印刷  
してください)

### プロセス(過程)を楽しもう！

社会全体の仕組みを理解することができます。  
(※赤字の部分は、先生用解答です。生徒に  
配布するときには、赤字の部分を消して印刷  
してください)

### 一つ一つ解決していこう！

一つ一つ解決のステップをたどることにより  
社会の問題やしきみと、自分の問題との  
関連に気付くことができます。  
(※赤字の部分は、先生用解答です。生徒に  
配布するときには、赤字の部分を消して印刷  
してください)

### 「振り返り」を大切にしよう！

自分の身のまわりの問題を解決することが、  
社会を変える一歩となることを自覚すること  
ができます。  
(※赤字の部分は、先生用解答です。生徒に  
配布するときには、赤字の部分を消して印刷  
してください)

# 「問題」を見つけよう！ 自分編

 自分の身の回りをしっかりと見つめ（現状把握）しましょう。見つめる→知る→気づくへつなげましょう。

1. 自分を中心に、自分の好きなもの・ことをあげてみましょう。そこから連想されることをどんどん書き込みましょう。



★このような考えの整理のしかたを、「マインドマップ」といいます。アイデアを出したり、考えを整理することができます。

気づいたこと

今回の活動を評価しよう。		月	日	( )		
①	意欲的に活動することができましたか。	1	2	3	4	5
②	新たな気付きや発見、疑問がありましたか。	1	2	3	4	5
感想や発見 課題・疑問						

# 「問題」を見つけよう！ 家族編

📝 自分と家族との関係を見つめなおしてみましょう。見つめる→知る→気づく→へつなげましょう。

2. 自分を中心に、家族・親類・仲の良い友達を書きましょう。そこから連想されることをどんどん書き込みましょう。



★このような考えの整理のしかたを、「マインドマップ」といいます。アイデアを出したり、考えを整理することができます。

気づいたこと

今回の活動を評価しよう。		月	日	( )	
①	意欲的に活動することができましたか。	1	2	3	4 5
②	新たな気付きや発見、疑問がありましたか。	1	2	3	4 5
感想や発見 課題・疑問					

# 気になった問題を整理しよう。

 STEP1のマインドマップを見ながら、取り組むべき課題を探してみましょう。

① 自分の問題点(気になったところ、どうにかしたいなと思ったところ)はどこでしょうか。

<b>問題点</b>	
<b>理由</b>	

② 自分以外の問題点(気になったところ、どうにかしたいなと思ったところ)はどこでしょうか。

<b>問題点</b>	★誰に注目しましたか？( )
<b>理由</b>	

③ ①②から、取り組んでみたいテーマ(改善したい課題)を決めましょう。

1) 生活を改善してみたい人は誰ですか？	
2) その人のどんなところを改善したいですか？ 例)一日の生活を充実したものにする/食生活を改善する/体力づくりでボケ防止など	
3) そのテーマを選んだ理由は何ですか？	

気づいたこと

<b>今回の活動を評価しよう。</b>		月 日( )				
①	意欲的に活動することができましたか。	1	2	3	4	5
②	新たな気付きや発見、疑問がありましたか。	1	2	3	4	5
感想や発見 課題・疑問						



# 活動し、記録しよう！①

 活動の記録(調べたこと、作ったもの、聞いたこと、集めた資料)はすべて保存しておきましょう。

## 実態調査

対象となる人、ことがらをさまざまな視点から調査し、分析しましょう。

例)

一日の生活を観察し、書き出してみる、本人や周囲の人にインタビューする、など。

◆実態調査結果(何を調べたのか、詳しくまとめましょう。写真や資料があれば添付しましょう)

実施日時: 月 日( )

★用紙が足りなかったら適宜足してください。

### 気づいたこと

今回の活動を評価しよう。		月	日	( )		
①	意欲的に活動することができましたか。	1	2	3	4	5
②	新たな気づきや発見、疑問がありましたか。	1	2	3	4	5
感想や発見 課題・疑問						

# 活動し、記録しよう！②

 活動の記録(調べたこと、作ったもの、聞いたこと、集めた資料)はすべて保存しておきましょう。

## 問題把握

実態調査をふまえ、課題や改善すべき問題を見つけましょう。

アドバイス

実態調査をよく分析してみましょう。対象となる人だけでなく、家族の生活も考え、何が問題なのかじっくりと考えてみましょう。

### ◆私が考える問題点と解決の手段

実施日時: 月 日( )

【問題点】



【解決のための手段・方法】

★用紙が足りなかったら適宜足してください。

気づいたこと

今回の活動を評価しよう。

月 日( )

①	意欲的に活動することができましたか。	1	2	3	4	5
②	新たな気付きや発見、疑問がありましたか。	1	2	3	4	5

感想や発見  
課題・疑問

# 活動し、記録しよう！③

 活動の記録(調べたこと、作ったもの、聞いたこと、集めた資料)はすべて保存しておきましょう。

<b>研究 活動</b>	問題点を解決するために、調べたり、つくったり、行動したりしてみましょう。																												
	<b>注意点</b> 活動したことは写真やビデオで記録に残し、その都度評価をしましょう。 集めた資料などは、すべて添付しましょう。用紙が足りなければ適宜足してください。																												
<b>◆研究・実践の内容</b> <div style="float: right;">実施日時: 月 日( )</div>																													
<b>◆対象者と家族の評価・反省・気づき (本人に書いてもらいましょう)</b> ★自分自身に対する研究の場合は、家族の評価をもらいましょう。																													
<b>◆私の評価・反省・気づき</b>																													
<b>気づいたこと</b>	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;"><b>今回の活動を評価しよう。</b></td> <td colspan="5" style="text-align: center;">月 日( )</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">①</td> <td>意欲的に活動することができましたか。</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td style="text-align: center;">3</td> <td style="text-align: center;">4</td> <td style="text-align: center;">5</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">②</td> <td>新たな気づきや発見、疑問がありましたか。</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td style="text-align: center;">3</td> <td style="text-align: center;">4</td> <td style="text-align: center;">5</td> </tr> <tr> <td colspan="2">感想や発見 課題・疑問</td> <td colspan="5"></td> </tr> </table>	<b>今回の活動を評価しよう。</b>		月 日( )					①	意欲的に活動することができましたか。	1	2	3	4	5	②	新たな気づきや発見、疑問がありましたか。	1	2	3	4	5	感想や発見 課題・疑問						
<b>今回の活動を評価しよう。</b>		月 日( )																											
①	意欲的に活動することができましたか。	1	2	3	4	5																							
②	新たな気づきや発見、疑問がありましたか。	1	2	3	4	5																							
感想や発見 課題・疑問																													

# 活動し、記録しよう！④

 活動の記録(調べたこと、つくったもの、聞いたこと、集めた資料)はすべて保存しておきましょう。

## 改善活動

研究活動の評価から、さらなる改善点を探し、活動してみましょう。

### 注意点

活動したことは写真やビデオで記録に残し、その都度評価をしましょう。  
集めた資料などは、すべて添付しましょう。用紙が足りなければ適宜足してください。

### ◆改善後の活動内容

実施日時: 月 日( )

### ◆対象者と家族の評価・気づき・アドバイス (本人に書いてもらいましょう)

★自分自身に対する研究の場合は、家族の評価をもらいましょう。

### ◆私の評価・反省・気づき

### 気づいたこと

今回の活動を評価しよう。		月	日	( )	
①	意欲的に活動することができましたか。	1	2	3	4 5
②	新たな気づきや発見、疑問がありましたか。	1	2	3	4 5
感想や発見 課題・疑問					

# まとめと今後の課題

 今までの活動を振り返り、成果（よくなったところ）を見つめましょう。さらなる課題を探しましょう。

## ◆活動を通しての成果・反省（本人）

## ◆活動に対する評価・感想・アドバイス（家族にコメントしてもらいましょう）

## ◆今後の課題（さらなる改善、問題点など）（本人）

### 気づいたこと

活動を総合評価しよう。		月	日( )			
①	意欲的に活動することができましたか。	1	2	3	4	5
②	新たな気づきや発見、疑問がありましたか。	1	2	3	4	5
感想や発見 課題・疑問						